

令和5年度 県立多可高等学校 教育目標

1 校訓「日日新」

進取、自主、創造の精神を持ち、日一日新たな気持ちで意欲的に取組み、未来に向けて力強く生きる。

2 スクールミッション

「日日新」の理念のもと、命を大切に、自分を認め、相手を認める思いやりの心、地域社会を支える共生の心、豊かな福祉社会を築く自発の心などの「福祉のこころ」を備え、地域に学び、地域に貢献し、地域を支え、自立して未来に挑戦することのできる人材を育成する。

3 スクールポリシー

(1) 育成をめざす資質・能力に関する方針(グラデュエーション・ポリシー:育てる人間像)

- ① 地域と連携した交流やボランティア活動等を通して、豊かな人間性を育成する。
- ② 挨拶・礼儀・規範意識等の基礎基本を身に付けて、自他を認める健全な人間性を育成する。
- ③ 自信と誇りを持ち、地域社会のリーダーとなる生徒を育成する。
- ④ 社会貢献の意義を理解し、自らの役割を遂行できる自立心のある生徒を育てる。
- ⑤ 福祉の専門的知識と高度な実践的能力を身に付けて、地域社会を支える人材を育成する。

(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針(カリキュラム・ポリシー:学びの方針)

- ① 確かな学力を定着させ、個性や創造性を伸長させる教育実践を展開する。
- ② 少人数教育や習熟度別授業など、個に応じた学習活動を効果的に展開する。
- ③ 生徒の興味・関心や多様な進路実現に対応した選択科目を設定する。
- ④ 福祉の専門科目を設置し、地域社会を支援する上で基礎となる専門的知識を高める。
- ⑤ 地域関係機関と連携し、体験的・実践的な授業や実習、実践的活動を充実させ、自ら学ぼうとする意欲を高める。

(3) 入学者の受入れに関する方針(アドミッション・ポリシー:求める人間像)

- ① 社会福祉分野に興味・関心があり、専門科目の学習に意欲的に取り組む意思のある生徒を募集する。
- ② 命を大切に、お互いを尊重し合う姿勢のある生徒を募集する。
- ③ 地域社会に貢献することを通じて自己実現を図ろうとする生徒を募集する。

4 経営の重点

(1) 教育理念

健全な社会性と豊かな人間性を育成し、人間的に優れた高校生を育む。福祉教育とボランティア活動を充実する中で、部活動も活性化させ、生徒に自信と誇りを持たせて、地域に信頼される学校にする。実学を尊重し、資格取得を積極的に奨励して、地元地域にとって有為な人材及び地域社会をリードする市民のリーダーとなる人材を育成する。

(2) 実践目標

～ 地域密着型の教育実践を通して、信頼される学校づくりを推進する ～

①豊かな人間性や社会性を育むとともに心の教育を充実させる。

- ・地域と連携した交流やボランティア活動等を通して、豊かな人間性を培う。
- ・命を大切に、人権を尊重する教育を推進することにより、共生社会を支える心を育てる。
- ・国際交流を通して異文化理解を深め、価値観の違いを越えて互いを認め合う心を養う。
- ・挨拶、礼儀、規範意識などの社会性の基礎・基本をしっかりと身につけさせる。

②確かな学力を定着させ、個性や創造性を伸長させる。

- ・分かる授業を実践するために、指導方法や授業形態及び評価の工夫・改善に努める。
- ・少人数教育や習熟度別授業など個に応じた学習活動を効果的に推進する。
- ・体験的な学習活動を通して、自ら学ぼうとする意欲を高める。
- ・自学自習のできる生徒を育てる。(家庭学習等の充実)

③夢と希望に沿った自己実現を支援する。

- ・「福祉のこころ」を育むとともに、進路に応じた3類型を充実させる。
- ・地域社会を担う人材育成を目指し、地域と連携したキャリア教育を推進する。
- ・社会貢献の意義を理解し、自らの役割を遂行できる自立心のある生徒を育てる。
- ・組織的な支援体制を充実させ、個々の生徒が希望する進路を実現する。

(3) 「チーム多可」としての組織力を高め、健康で働きがいのある職場作りを行う。

- ・教職員ひとりひとりが目標を設定し、自らの役割と責任を果たして、組織として機能する「チーム多可」で目標を達成する。
- ・校内研修、校外研修などの研修によって、意識向上とスキルアップを図る。
- ・職員間のコミュニケーションを活性化し、一人で抱え込まず、素早い報連相により組織で対応する。全職員の協働体制により働きがいのある明るい職場作りを行う。
- ・ハラスメントのない明るく風通しのよい職場環境づくりを推進する。